



認知症により記憶を失っていく父と向き合う家族の物語

日本アカデミー賞他 国内映画賞34部門受賞  
『湯を沸かすほどの熱い愛』中野量太監督

「小さいうち」直木賞作家 中島京子原作

長いお別れ

蒼井優 竹内結子 松原智恵子 山崎努

北村有起哉 中村倫也 杉田雷麟 瀧田優惟人

監督:中野量太 脚本:中野量太 大野敏哉 原作:中島京子「長いお別れ」(文春文庫刊)

主題歌 優河「めぐる」(Pウァイン・レコード)

だいじょうぶ。  
記憶は消えても、  
愛は消えない。

優しさとユーモアをたっぷり描いた心温まる作品です！

ゆっくり記憶を失っていく父との、お別れまでの7年間。笑って泣いて、前に進んでいく家族たちの、新たな愛の感動作!



2022年2月19日(土) ミライズ市民ホール ①10時～②14時～



蒼井優 竹内結子 松原智恵子 山崎努

『湯を沸かすほどの熱い愛』の監督が贈る新たな愛の感動作



次女・英美  
カフ開きの夢も  
恋愛関係も  
うまくいっていない



母・麗子  
専業主婦として、  
犬に癒やされ  
支えてきた

【STORY】父の70歳の誕生日。久しぶりに帰省した娘たちに母から告げられたのは、厳格な父が認知症になったという事実だった。それぞれの人生の岐路に立たされている姉妹は、思いもよらない出来事の連続に驚きながらも、変わらない父の愛情に気づき前に進んでいく。ゆっくり記憶を失っていく父との7年間の末に、家族が選んだ新しい未来とは一。

近い将来65歳以上の1/5が発症するという(出典:厚生労働省)今や他人ごとではない認知症。父の発症により、自分自身の人生と向き合う事になる家族の7年間を、あたたかな眼差しをもって優しさやユーモアたっぷりに描いた本作。刻々と変化する時代に変わることのない大切なものを問う、昭和、平成、そして新しい時代へと繋がる希望に満ちた作品が誕生しました。



長女・麻里  
慣れた海外生活に加え、  
夫と息子との関係にも  
悩んでいる



父・昇平  
元中学校校長  
認知症を患いゆくり  
記憶を失っていく



長いお別れ

日時・2022年2月19日(土)

①10時～ ②14時～ (開場は30分前)  
(上映時間127分) 全席自由

場所・美馬市地域交流センター  
ミライズ 市民ホール

(徳島県美馬市脇町大字猪尻字西分116-1)  
TEL0883-53-1102(9時～20時)

主催・美馬市地域交流センターミライズ  
指定管理者 あなぶき・TRCグループ

共催・美馬市 後援・朝日新聞徳島総局 企画提供・徳島映画センター

ガイドラインに即して座席を販売させていただいております。  
新型コロナウイルス感染症防止対策としてホール内の消毒、定期的な換気を行っております。  
ご来場のお客様には手指の消毒、マスク着用、検温をお願いしております。  
何卒、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

入場料	前売り券販売場所
当日・前売り共通 ○一般・大学生・・・1200円 ○小・中・高生・・・800円 *未就学児のお子様は入場無料ですが、席を必要とする場合は小・中・高生料金が必要です	・美馬市地域交流センターミライズ ・平惣 阿南センター店、小松島店、徳島店 ・小山助学館本店 ・アワーズサービスカウンター(阿波市) ・宮脇書店鴨島店